

2016年度（平成28年度）

コース名 生物学コース

領域名 多様性生物学領域

教員名 綿野 泰行

電子メール watano 理 faculty.chiba-u.jp

※メール送信の際は、「理」を半角@に変更してください。

(1) 研究論文などのリスト (印刷中を含む)

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会合等	巻・号	頁	発行・発表年等	掲載論文の DOI (付与されている場合)
(1)	日本植物学会 (編) 分担: <u>綿野 泰行</u>	植物学の百科事典 「世代交代」・「網状進化」の2項目	丸善出版			2016/6	
(2)	Imai, R., Tsuda, Y., Matsumoto, S., Ebihara, A., & <u>Watano, Y.</u>	The Relationship between Mating System and Genetic Diversity in Diploid Sexual Populations of <i>Cyrtomium falcatum</i> in Japan	Plos One	11(10)	e0163683	2016/11	10.1371/journal.pone.0163683
(3)	Yamamoto, T. 他 13 名 (<u>Watano, Y</u> 13 番目)	Development and Characterization of 27 Microsatellite Markers for the Mangrove Fern, <i>Acrostichum aureum</i> (Pteridaceae)	Applications in Plant Sciences	4(9)	1600042	2016/9	10.3732/apps.1600042
(4)	Ono, J. 他 14 名 (<u>Watano, Y</u> 13 番目)	<i>Bruguiera hainesii</i> , a critically endangered mangrove species, is a hybrid between <i>B. cylindrica</i> and <i>B. gymnorhiza</i> (Rhizophoraceae)	Conservation Genetics	17(8)	1137-1144	2016/10	10.1007/s10592-016-0849-y
(5)	Hori, K., <u>Watano, Y.</u> , & Murakami, N.	Hybrid origin of the apogamous fern <i>Dryopteris hondoensis</i> (Dryopteridaceae)	Acta Phytotaxonomica et Geobotanica	67(3)	133-146	2016/10	10.18942/apg.201609

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・卒業研究 4 名
- ・大学院修士 2 名
- ・大学院博士 2 名

(3) 教育業績 (自己申告、テキスト 22 トの作成など、授業の工夫など)

特になし

(4) 国際会議出席と招待リスト

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等 (報道媒体, 報道年月日, 報道内容等)

(6) 国際並びに国内学会での受賞 (賞名, その内容, 受賞理由等)

(7) 国際共同研究 (共同研究名, 研究内容等)

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動, 学会、国、県などへの協力, など

(9) 特許 (発明者名, 発明の名称, 出願日, 出願番号, 整理番号等) (現時点で公表できるもののみ)